

3 定時制課程（多部制）

（表の見方）再募集の志願理由書から作文（小論文）欄については、前期または後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は 印がついています。

【第2通学区（東信地区）】

番号	高校名	部	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）				後期選抜（一般選抜）				再募集					
				募集 枠%	募集 形態	募集の観点	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	募集 形態	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	第2 志望	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)
33	東御清翔	普 午前・午後 (単位制)	合計 120名	40	午前部・午後部合わせて48名	次の2点を満たし、その上で あるいは に該当することが望ましい。また に該当する場合も志願できる。 ・基礎的な学力を有し、高校で学習したいという強い意思があること。 ・時間を守る・挨拶ができる・社会や学校のルールを遵守することができる等、基本的な社会性が身につけていること。 ボランティア活動、地域の活動や行事等に意欲的に参加し、高校入学後も各種活動に意欲的に取り組む意思があること。 人物・成績が優秀であって、本校卒業後の進路希望実現に向けて、本校の学習システムを理解し、それを活用して学習しようという強い意思があること。 小中学校で、不登校等の理由により自己の能力や適性を十分に生かし切れなかったが、本校入学後は新たな気持ちで高校生活を送ることができること。	志願理由書(自己PR文)については、下記の要領により記述し提出する。 自分が本校の募集の観点に照らし合わせて、推薦(P R)できると思う理由について。(200字以内) 中学時代で特に印象に残っていること。(200字以内) 高校生活への抱負と卒業後の進路希望について。(200字以内) 以上、～ の項目について、それぞれ記述する。 なお、上記以外で自己をPRすることがあれば、その他(200字以内)に記述する。	(個人面接・15分程度) 志望動機や入学後の抱負、卒業後の進路等について。 中学校における学習や部活動・生徒会活動の状況について。その他	(時間50分・600字以内) 与えられたテーマに基づき自分の考えを述べる。	午前部・午後部合わせて募集	(個人面接・10分程度) 志願理由、高校生活への抱負、中学校での学習や生活の状況等について。						

【第3通学区（南信地区）】

番号	高校名	部	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）				後期選抜（一般選抜）				再募集						
				募集 枠%	募集 形態	募集の観点	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	募集 形態	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	第2 志望	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	第2 志望
55	箕輪進修	普通（単位制）	部共通			部共通の観点 「学ぶ姿勢や学ぼうとする意思があり、学習に意欲的に取り組めること。」 「社会や学校のルールを遵守することができること。」												
			部	合計80名	50	20名	部 午前部 をすべて満たすこと。 高校卒業後の進路希望実現に向けて、本校の学習システムを活用して学習しようという明確な目的を持っていること。 中学校生活において欠席・遅刻・早退が少なく、服装や時間などのルールを守ることができたなど、基本的な生活習慣が確立していること。 高校の学習を理解するのに必要な基礎的学力を十分に有し、高校入学後は、学習活動に励むとともに、部活動や特別活動にも積極的に取り組む意欲があること。	志願理由書をもとに、中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）	《作文》 与えられたテーマに沿ってまとめたり意見を述べたりする。	前期選抜に準じた内容の志願理由書を求める。 部・部のいずれを志願するか希望を明確にして志願理由を述べることとする。	志願理由書をもとに、中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）	普通科 部と のみ 工業科 部						
			部	50	20名	部 午後部 または を満たしていること。 大集団での学習活動になじめず、不登校等の理由で中学校までの学習は必ずしも十分とはいえないという場合でも、高校で学習したいという自発的で強い意欲を持っていること。 交通・健康等の事情で、通常の時間帯での登下校が困難な場合でも、特に本校で学びたいという強い意志を持っている。												
		部	40名	50	20名	部 夜間部 または を満たしていることが望ましい。 大集団での学習活動・学校生活になじめないなどの理由で、夕刻からの小集団での学習を希望していること。ただし、夜間の授業であることから、特に学びたいという強い意欲をもち、その意欲を継続できる。 すでに就業者であるか、高校入学後に仕事に就くことを希望し、仕事と学業を両立させていこうと考えている。												
工業（単位制）	部 クリエイティブ 工学科	40名	50	20名	観点A：高校卒業後、工学系上級学校進学を希望をもち、そのための基礎・基本を学習したいと考えていること。 観点B：高校卒業後地域の工業系企業に就職し、地域の担い手になろうと考えていること。 A B共通： 欠席・遅刻・早退が少なく、きちんと学ぶ姿勢が身に付いており、服装や時間などのルールを守ることができるなど、基本的な生活習慣が確立していること。 高校の学習を理解するのに必要な基礎的学力が十分にあること。 入学後も学習活動と部活動又は、特別活動を積極的にこなす意欲があること。	募集の観点に関連して、自分があてはまると思うことや、自分が推薦（PR）できると思う理由について。 （本校への志願理由を含む） 高校生活への抱負、及び卒業後の進路希望について。 中学校等における学習や生徒会などの活動の様子について。 この3点について、所定の用紙（A4横罫）を使って600字をめどに記述する。	志願理由書をもとに、中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負、工業分野への関心などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）	《作文》 与えられたテーマに沿ってまとめたり意見を述べたりする。	前期選抜に準じた内容の志願理由書を求める。	中学校等での生活・志望動機・入学後の抱負、工業分野への関心などを幅広く質問する。 （個人面接・15分間程度）	普通科 部と							

【第4通学区（中信地区）】

番号	高校名	部	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）				後期選抜（一般選抜）				再募集					
				募集 率%	募集 形態	募集の観点	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	募集 形態	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	第2 志望	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)
81	松本筑摩	普 午前・午後 (単位制)	合計 120名	50	3 部 合 わ せ て 8 0 名	自己中心的な言動がなく、周囲とより良い人間関係を築き、節度ある行動がとれること、かつ本校の学習システムを十分に理解して、入学を強く希望している生徒で、次のいずれかにあてはまる生徒 意欲があり、誠実に取り組んだが、中学校では十分な基礎学力をつけることができず、本校において学習を基礎からやり直したいと強く希望している生徒 小中学校において、不登校や心身の不調などで自己の能力・適性を十分に生かし切れなかったが、入学後新たな気持ちで、高校生活を送ることができる生徒 ボランティア活動など社会参加のため、また自己の特技などを伸ばすために、時間を有効に活用しながら、高校卒業をめざす生徒	志望動機、入学後の抱負、該当する募集の観点にかかわること等について、A4用紙1枚に記入して提出する。	志望動機、中学校における学習等諸活動及び将来の希望などについて、個人面接。 <10～15分程度>	《作文》 与えられたテーマについて、800字以内で自分の考えを書く。 <50分>	午前部 午後部 合わせて募集	志望動機、入学後の抱負等について、A4用紙1枚に記入して提出する。	志望動機、中学校における学習等諸活動及び将来の希望などについて、個人面接。 <10～15分程度>					
		普通・夜間 (単位制)	40名			生活の規則を守ることができるなど、基本的な生活習慣が身に付いており、また他者の気持ちを尊重することができ、学習と就労の意欲がある者で、次のいずれかにあてはまる者 経済的理由から定時制への進学を希望している者 現在まで1年以上同じ職場で働いている者 年齢が高くなったが、もう一度学びたいと思っている者 不登校の経験があるが、夜間部で基礎から学びたいと思っている者	志望動機、入学後の抱負、該当する募集の観点にかかわること等について、A4用紙1枚に記入して提出する。	志願理由書に記入した内容を中心に個人面接。 <20分程度>	《作文》 与えられたテーマについて、800字以内で自分の考えを書く。 <50分>	志望動機、入学後の抱負等について、A4用紙1枚に記入して提出する。	志願理由書に記入した内容を中心に個人面接 <20分程度>				志望動機、中学校における学習等諸活動、入学後の抱負及び将来の希望などを中心に個人面接 <20分程度>		